学校番号	305

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	1	LANDMARK Fit English Communication I サブノート・WORKBOOK

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語コミュニケーションⅠの授業は、「聞くこと」、「話すこと（やり取り、発表）」、「読むこと」、「書くこと」という４技能５領域の力をつける授業です。聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。
・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習しましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	必要な情報を聞き取り，話し手の意図を把握したり，概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。	必要な情報を読み取り，書き手の意図を把握したり，概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。	基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり，論理性に注意して話して伝え合ったりすることができる。	基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。	基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどの理解を深めるとともに，これらの知識を，聞くこと，読むこと，話すこと，書くことによる実際のコミュニケーションにおいて，目的や場面，状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	ミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，外国語で情報や考えなどの概要や要点，詳細，話し手や書き手の意図などを的確に理解したり，これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を身に付けている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Lesson1 Enjoy Your Journey! Lesson2 Curry Travels around the World	聞くこと	a:本文のトピックに関する短い対話を聞き、イラストや写真を参考にしながら、内容についての質問に答えることができる。 b: 本文を聞き、述べられている内容を推測し、伝えることができる。 c: 本文を聞き、各パートの質問文やイラスト・写真などを参考にして、述べられている内容を理解しようとしている。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		読むこと	a: 語彙の意味や，文法事項の理解を基に，チャレンジリストやカレーの歴史などについて書かれた文章の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: チャレンジリストやカレーの歴史などについて書かれた文章を読み、自分のチャレンジリストを作成したり、現在のカレーに至るまでの経緯をまとめることができる。 c: チャレンジリストやカレーの歴史などについて書かれた文章の内容について、概要や要点を把握しようとしている。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		話すこと （やり取り）	a: チャレンジリストやカレーの歴史などについて，学習した語句や文法事項を用いて，自分のチャレンジリストを発表したり、カレーの歴史についての感想を伝え合うことができる。 b: 各自の作成したチャレンジリストについて、意見を交換し合ったり、カレーの歴史について特に興味を持った点、驚いた点などについて伝え合うことができる。 c: 相手に伝わりやすくするために、声の大きさ、速さ、ジェスチャーなどを工夫している。相手の言いたいことを理解しようとする態度が見られる。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		書くこと	a: 本文で扱った文法事項を理解し，それを用いて正しい文章が書ける。 b: 自分の意見や感想を伝えるために，文法事項を正しく用いて，短い英文が書ける。 c: 不定詞，動名詞，受動態，完了形の用法について理解し、正しい英文を書こうとする態度が見られる。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
	中間考査			
	Lesson3 What Do You Wear to School? Lesson4 Eco-Tour on Yakushima	聞くこと	a:本文のトピックに関する短い対話を聞き、イラストや写真を参考にしながら、内容についての質問に答えることができる。 b: 本文を聞き、述べられている内容を推測し、伝えることができる。 c: 本文を聞き、各パートの質問文やイラスト・写真などを参考にして、述べられている内容を理解しようとしている。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		読むこと	a: 語彙の意味や，文法事項の理解を基に，学校の制服や屋久島のエコツアーなどについて書かれた文章の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 学校の制服や屋久島のエコツアーなどについて書かれた文章を読み、各国の制服や屋久島のエコツアーの内容などについてまとめることができる。 c: 学校の制服や屋久島のエコツアーなどについて書かれた文章の内容について、概要や要点を把握しようとしている。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		話すこと （発表）	a: 学校の制服や屋久島のエコツアーなどについて，学習した語句や文法事項を用いて，各国の制服について発表したり、屋久島のエコツアーについての感想を伝え合うことができる。 b: 各国の制服について、意見を交換し合ったり、屋久島のエコツアーについて特に興味を持った点、驚いた点などについて伝え合うことができる。 c: 相手に伝わりやすくするために、声の大きさ、速さ、ジェスチャーなどを工夫している。相手の言いたいことを理解しようとする態度が見られる。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		書くこと	a: 本文で扱った文法事項を理解し，それを用いて正しい文章が書ける。 b: 自分の意見や感想を伝えるために，文法事項を正しく用いて，短い英文が書ける。 c: 比較，分詞，関係代名詞，関係副詞の用法について理解し、正しい英文を書こうとする態度が見られる。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
	期末考査			

2 学期	Lesson5 Communication without Words Lesson6 Chirori the Therapy Dog	聞くこと	a:本文のトピックに関する短い対話を聞き、イラストや写真を参考にしながら、内容についての質問に答えることができる。 b: 本文を聞き、述べられている内容を推測し、伝えることができる。 c: 本文を聞き、各パートの質問文やイラスト・写真などを参考にして、述べられている内容を理解しようとしている。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		読むこと	a: 語彙の意味や，文法事項の理解を基に，ノンバーバルコミュニケーションや Therapy Dog などについて書かれた文章の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: ノンバーバルコミュニケーションや Therapy Dog などについて書かれた文章を読み、その内容についてまとめることができる。 c: ノンバーバルコミュニケーションや Therapy Dog などについて書かれた文章の内容について、概要や要点を把握しようとしている。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		話すこと（やり取り）	a: ノンバーバルコミュニケーションや Therapy Dog などについて，学習した語句や文法事項を用いて，内容についての感想を伝え合うことができる。 b: ノンバーバルコミュニケーションについて、意見を交換し合ったり、Therapy Dog について特に興味を持った点、驚いた点などについて伝え合うことができる。 c: 相手に伝わりやすくするために、声の大きさ、速さ、ジェスチャーなどを工夫している。相手の言いたいことを理解しようとする態度が見られる。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		書くこと	a: 本文で扱った文法事項を理解し，それを用いて正しい文章が書ける。 b: 自分の意見や感想を伝えるために，文法事項を正しく用いて，短い英文が書ける。 c: 間接疑問文，形式目的語，不定詞の意味上の主語，知覚動詞、使役動詞の用法について理解し、正しい英文を書こうとする態度が見られる。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
	中間考査			
	Lesson7 Cacao Revolution Lesson8 The Secret life of a Gamer	聞くこと	a:本文のトピックに関する短い対話を聞き、イラストや写真を参考にしながら、内容についての質問に答えることができる。 b: 本文を聞き、述べられている内容を推測し、伝えることができる。 c: 本文を聞き、各パートの質問文やイラスト・写真などを参考にして、述べられている内容を理解しようとしている。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		読むこと	a: 語彙の意味や，文法事項の理解を基に，などについて書かれた文章の内容を読み取る技能を身に付けている。ガーナのカカオ農家の状況が日本人によるチョコレート工場の建設により変わっていくことやノルウェーの車いすの少年がバーチャルなゲームの世界で友人を広げていく姿などを読み取っていく。 b: ガーナでの日本人の活動やノルウェーの車椅子のゲーマーの少年の人生などについてまとめることができる。 c: ガーナでの日本人の活動やノルウェーの車椅子のゲーマーの少年の人生などについて書かれた文章の内容について、概要や要点を把握しようとしている。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		話すこと（発表）	a: ガーナでの日本人の活動やノルウェーの車椅子のゲーマーの少年の人生などについて，学習した語句や文法事項を用いて，それぞれについて発表したり、感想を伝え合うことができる。 b: ガーナでの日本人の活動やノルウェーの車椅子のゲーマーの少年の人生について、意見を交換し合ったり、特に興味を持った点、驚いた点などについて伝え合うことができる。 c: 相手に伝わりやすくするために、声の大きさ、速さ、ジェスチャーなどを工夫している。相手の言いたいことを理解しようとする態度が見られる。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		書くこと	a: 本文で扱った文法事項を理解し，それを用いて正しい文章が書ける。 b: 自分の意見や感想を伝えるために，文法事項を正しく用いて，短い英文が書ける。 c: 関係代名詞，現在分詞，過去完了形，仮定法過去の用法について理解し、正しい英文を書こうとする態度が見られる。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
	期末考査			
学年末	Lesson9 The Moon	聞くこと	a:本文のトピックに関する短い対話を聞き、イラストや写真を参考にしながら、内容についての質問に答えることができる。 b: 本文を聞き、述べられている内容を推測し、伝えることができる。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査

	Lesson10 Friendship over Time		c: 本文を聞き、各パートの質問文やイラスト・写真などを参考にして、述べられている内容を理解しようとしている。	
		読むこと	a: 語彙の意味や, 文法事項の理解を基に, 月と月の利用や日本とトルコとの友好関係などについて書かれた文章の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 月と月の利用や日本とトルコとの友好関係などについて書かれた文章を読み、エルトゥールル号遭難事件などについてまとめることができる。 c: 月と月の利用や日本とトルコとの友好関係などについて書かれた文章の内容について、概要や要点を把握しようとしている。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		話すこと （発表）	a: 月と月の利用や日本とトルコとの友好関係などについて，学習した語句や文法事項を用いて，発表したり、日本とトルコの友好関係のきっかけなどについての感想を伝え合うことができる。 b: 月と月の利用について、意見を交換し合ったり、日本とトルコの友好関係などについて特に興味を持った点、驚いた点などについて伝え合うことができる。 c: 相手に伝わりやすくするために、声の大きさ、速さ、ジェスチャーなどを工夫している。相手の言いたいことを理解しようとする態度が見られる。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		書くこと	a: 本文で扱った新出単語やイディオムを理解し，それを用いて正しい文章が書ける。 b: 自分の意見や感想を伝えるために，語句を正しく用いて，短い英文が書ける。 c: 新出単語やイディオムについて理解し、正しい英文を書こうとする態度が見られる。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度